作成日：2026 年 11 月 9 日

「課題名：脳卒中患者の身体活動量の変化とその関連因子（倫理審査委員会 受付番号 2026-22」へのご協力のお願い

【研究課題】

「脳卒中患者の身体活動量の変化とその関連因子」

本研究課題については、医療法人協和会千里中央病院倫理審査委員会（受付番号 2026-22）および兵庫医科大学の倫理審査委員会（受付番号 5498）の承認を受けております。

【研究対象者】
すでに終了した研究（兵庫医科大学・受付番号 4311）に参加した脳卒中患者さん（入院期間：2019 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日）

【研究期間】
2026 年 10 月 29 日～2028 年 3 月まで

【研究目的】
本研究は、2017 年 8 月 4 日～2024 年 3 月 31 日に実施され、すでに終了している研究において、千里中央病院で取得された脳卒中患者さんのデータを用いて、患者さんが自宅退院した後の身体活動量の変化と、それに関連する要因を検討することを目的としています。
脳卒中後は、入院中にリハビリテーションを受けて身体機能や日常生活動作が改善しても、退院後の生活環境や生活状況により、実際の活動量が十分に維持されない場合があります。本研究では、退院後の生活機能や地域生活の視点を加えて再分析を行い、退院後支援や身体活動促進に役立つ知見を得ることを目指します。

【研究方法】
本研究では、上記の課題で取得されたデータを用いて、退院前後の身体活動量の変化を確認します。また、身体活動量の変化と、運動機能、日常生活動作、認知機能、退院後の生活機能、家庭内役割、社会参加等との関連を統計学的に分析します。

≪使用するデータ≫
・基本属性
性別、年齢、疾患名、発症日（経過期間）
・身体活動量

身体活動量計から得られた歩数および活動強度（座位行動、低強度身体活動、中高強度身体活動）および、各活動強度の１日あたりの時間割合。
・各種心身機能
運動麻痺の程度、筋緊張、感覚機能、握力、上肢機能、歩行能力、バランス機能、認知機能、日常生活活動能力、生活背景および社会的役割。

【外部への試料・情報の提供】
研究組織間でデータを確認・共有する際は、パスワードを設定し、研究に関係する者以外がアクセスできない方法で行います。

【研究組織】
千里中央病院
研究責任者：理学療法科　科長代理 吉田 啓志
兵庫医科大学
研究代表者：リハビリテーション学部 教授 平上 尚吾
研究分担者：リハビリテーション学部 助教 大塚 恒弘

【個人情報の取り扱い】
本研究では、個人を直接特定できる情報は使用しません。解析には、氏名、診療録番号等を削除した個人情報を加工済みのデータのみを用います。
研究データは、パスワードを設定した電子ファイルとして管理し、研究関係者以外がアクセスできない場所に保管します。研究者間でデータを共有する場合も、アクセス制限のある方法を用い、研究目的以外には使用しません。
国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【本研究に関する連絡先】
所属・部署：千里中央病院　理学療法科
担当者氏名：吉田啓志
[電話] 06-6834-1100（代表）
[E-mail]：k-yoshida@kyowakai.com